

認知症看護コース
(認知症ケア加算施設基準対応研修)

令和7年9月11日
看護キャリア支援センター

- 1 目的 認知症看護の実践能力が向上する
- 2 目標
 - 1) 認知症の原因疾患と病態・治療を理解できる
 - 2) 認知症者のアセスメントとケアを理解できる
 - 3) 認知症者とのコミュニケーション方法を理解できる
 - 4) 認知症者のBPSD、せん妄の予防と対応方法について理解できる
 - 5) 認知症者に特有な倫理課題と意思決定支援を理解できる
- 3 対象 当院のラダーレベルⅢ（経験年数3～7年）以上に相当する看護職で、全研修課程に参加できる者 30名
- 4 日程 令和7年11月20日（木）、21日（金）

<1日目>

9:00	9:10	9:15	10:15	10:25	10:30	12:40	13:40	16:40	16:45
オリエンテーション	センター長挨拶	講義1 (動画視聴)	休憩	講師紹介	講義2 (休憩10分含む)	昼食	講義3 (休憩10分含む)	質疑応答	

<2日目>

9:00	10:40	10:50	11:50	12:50	13:40	13:50	14:40	14:50	16:20	16:40	16:45
講義4 (休憩10分含む)	休憩	講義5	昼食	講義6	休憩	講義7	休憩	事例検討	質疑応答	アンケート	

- 5 研修申し込み期間 令和7年9月22日（月）～10月6日（月）
- 6 場所 オンライン視聴に適し、講義・事例検討に専念できる場所
- 7 研修方法 Zoomによるオンライン研修（講義、事例検討）

講義1

講師：岩原直敏 助教（脳神経内科学講座）

「認知症の病態と症状」

- ・ 認知症の診断と原因疾患の鑑別
- ・ 認知症の病態・治療・予防

講義2～7、事例検討

講師：川村聡美 認知症看護認定看護師

小沢淑子 認知症看護認定看護師

高橋文香 認知症看護認定看護師

高橋まどか 認知症看護教育課程修了者

- 講義 2 「認知症者のアセスメントとケア」
- ・ 認知症者の情報の取り方とアセスメント
 - ・ 認知症のスクリーニング
- 講義 3 「認知症者に関する看護倫理」 *グループワークあり
- ・ 認知症者の捉え方と意思決定支援
 - ・ 認知症に特有の倫理的課題
 - ・ 身体拘束の3原則と心身への影響
- 講義 4 「認知症者とのコミュニケーション」
- ・ 認知機能に合わせたコミュニケーション方法
 - ・ 自尊心に配慮したコミュニケーション方法
- 講義 5 「せん妄の予防と対応法」
- ・ せん妄の原因とリスク因子
 - ・ せん妄のアセスメントと対応法
- 講義 6 「認知症者の家族への支援」「認知症者のACP」
- ・ 認知症者の家族の現状と課題
 - ・ 介護者の心理的ステップ
 - ・ 意思決定支援の実際
- 講義 7 「認知症者の退院支援と地域連携」
- ・ 退院支援のための情報収集と多職種連携
 - ・ 退院支援・退院調整の流れ

事例検討

- 1) 模擬事例を用いて、認知症ケアの計画をグループで考える
- 2) 全体発表後、講師より解説を受ける

8 終了後アンケート 研修終了後、Web アンケートに回答する

9 修了証の交付 2日間の全研修課程を修了した者に、修了証を交付する

<参考文献>

- 1) 中島紀恵子責任編集・執筆：認知症の人びとの看護 第4版 医歯薬出版，2024
- 2) 日本看護協会編集：認知症ケアガイドブック，照林社，2016
- 3) 長谷川真澄他編著：チームで取り組むせん妄ケア 第2版 予防からシステムづくりまで，医歯薬出版，2025
- 4) 一般社団法人老年看護学会編著：認知症看護スタンダード(スタンダードケア・シリーズ)，照林社，2025